

# 平成30年度『社協団体会員アンケート』報告書

## 目 的

本調査は、自治会活動支援事業の一環として、社協団体会員（自治会）同士の課題や情報共有を図り、自治会活動の推進を目的に実施しました。

実施期間 平成30年7月～8月

対 象 社協団体会員 153自治会

方 法 団体会員153自治会へ郵送でアンケートを依頼、返信用ハガキにて回収した。

回答状況 113自治会 / 153自治会 (73,9%)

## ————アンケート調査結果のまとめ————

問1. 会長・副会長の決め方…①話し合い、選挙等 53% ②輪番制 47%

問2. 主な役職を決める際の状況

①とても困っている 31% ②多少苦勞する 42% ③スムーズに決まる 26%

問3. 役員の担い手不足に対する取組み（主な事項）

○前役員がサポートをする 38件      ○役員・当番を複数人にした 16件  
○自治会活動を減らした 10件      ○報酬・手当を出すことにした 9件

問4. 役員報酬について…①ある 33% ②ない 67%

会長 35件/111件（平均 22,514円）      副会長 28件/111件（平均 10,429円）  
会計 25件/111件（平均 9,960円）      班長 13件/111件（平均 3,846円）

問5. 役員への実費弁償費について…①渡している 37% ②渡していない 63%

問6. 自治会行事に係る保険について…①保険を掛けている 19% ②保険を掛けていない 81%

問7. 個人情報書類の処分について

①困っている 9% ②役員が処分する 9% ③各個人が判断して処分 75% ④その他 7%

問8. 個人情報書類の処分方法

①処分方法を決めていない 67% ②各個人がシュレッター等で処分 27%  
③自治会のシュレッター 3% ④業者を利用する 0% ⑤その他 3%

《今回の設問の趣旨》

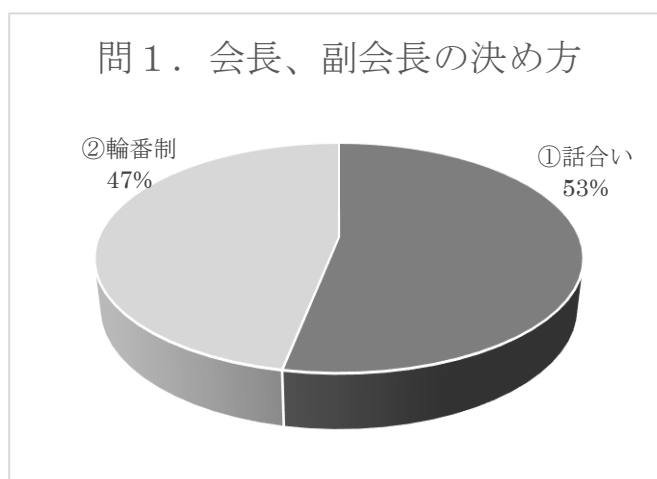
平成30年2月に行った社協会員団体（自治会）へのアンケート調査「他の自治会に聞いてみたいこと」で、ご意見があった「役員」についての設問を問1～5まで設定しました。主には、「役員の担い手がいない、決まらない」、「役員への報酬など」の設問を設けました。

問1. 会長、副会長などの役職などの決め方について、いずれかの番号を記入してください。

- ①話し合い、選挙等で決める。
- ②原則、輪番制で決める。

問1	個数
①	60
②	53

回答数 113 自治会



《考察ほか》

○大まかに役員（正副会長など）の決め方を調査しました。

○結果は、ほぼ同じ割合となりました。

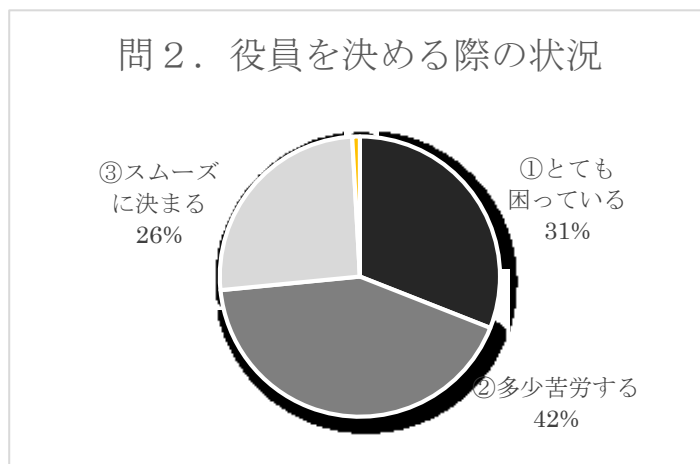
○自治会の会員数（世帯数）の大小との関係性も調べましたが、主だった特徴はありませんでした。

問2. 上記の主な役職を決める際の状況について、いずれかの番号を記入してください。

- ①たいへん苦勞する。決まらない場合もある。とても困っている。
- ②多少苦勞するが決まる。大きな問題ではない。
- ③比較的スムーズに決まる。

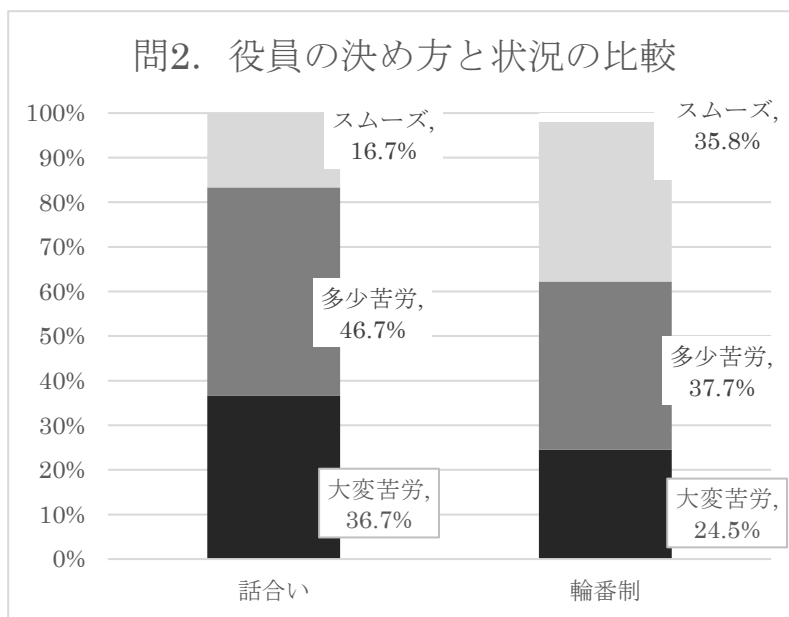
問2	個数
①大変苦勞	35
②対象苦勞	48
③スムーズ	29

回答数 112 自治会



### 問1とのクロス集計

	話し合い	輪番制
①大変苦勞	36.7%	24.5%
②多少苦勞	46.7%	37.7%
③スムーズ	16.7%	35.8%
問2-無回答	0.0%	1.9%
合計	100%	100%



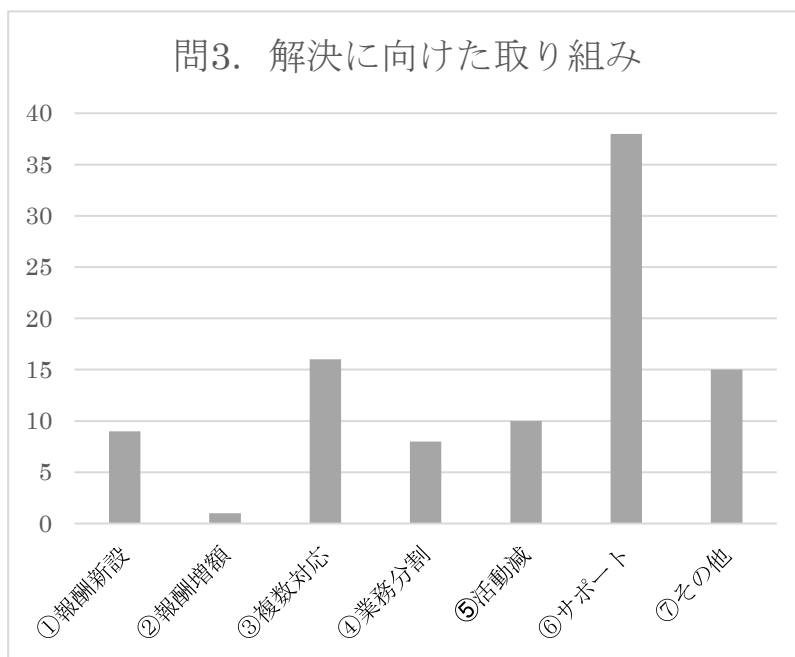
### 《考察ほか》

- 「とても困っている」自治会が3割あり、自治会組織の大きな課題と言えます。
- 「輪番制でスムーズに決まる」が35.8%あり、「輪番制」よりも「話し合い」で決める方が、苦勞していることが伺えました。
- 「輪番制」だと、役員自治会に対する思い、責任感が薄くなりがち等の話も聞きますので、決め方には、双方にメリット・デメリットがあるようです。

問3. 『主な役職が決まらない!』との声を聞きますが、貴自治会で、ここ数年で解決に向けた取り組みを教えてください。当てはまる番号を全て記入してください。

- ①報酬・手当を出すことにした、      ②報酬・手当を増額した、  
 ③役職・当番を複数人にした、      ④新しく役職を作り業務を分けた、  
 ⑤自治会活動を減らした、      ⑥お金を掛け一部業務委託した、  
 ⑥前役員がサポートするようにした、      ⑦その他（はがきにご記入願います。）

問3	個数
①報酬・手当の新設	9
②報酬の増額	1
③複数人に変更	16
④業務分割	8
⑤活動を減らす	10
⑥※前役員がサポート	38
⑦その他	15
合計	97



問3	個数
取組みをした	65
取組みをしていない	48

回答数 113 自治会

《考察ほか》

○6割の自治会が何かしらの取組みをしている。

※65件 / 113件 (57.5%) の回答をいただいた。

○その他 15件の主な取組み

- ・輪番制に変えた…3件
- ・最後は、くじ引きやじゃんけん…3件
- ・夏祭りや大掃除（自治会館）等の行事は、ボランティアを募集した。
- ・班（組）の世帯数を増やし、当番の頻度を下げる。

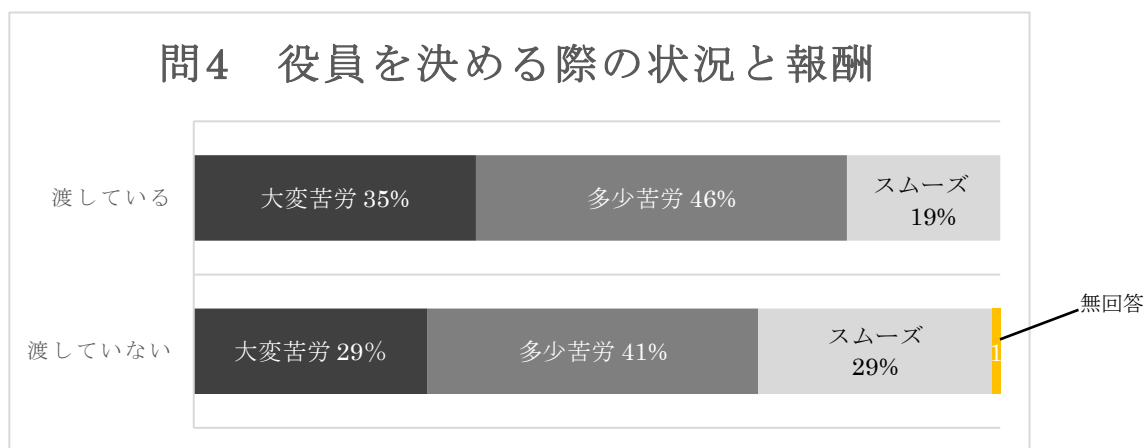
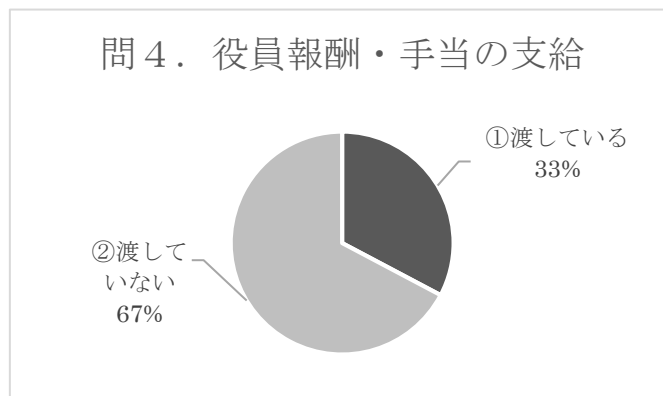
※作成ミスで、選択肢⑥が重複してしまった為、個数が計れませんでした。ここでは、「⑥お金を掛け一部業務委託している」自治会が少ないと考え、「⑥前役員がサポートするようにした」自治会が多かったものと考えました。

問4. 自治会の役員に報酬・手当等を渡していますか？いずれかの番号を記入してください。

- ①報酬・手当等を渡している。→ ( 会長、副会長、会計、班長、その他 )  
 (それぞれ支給額(年額)を記入してください。)
- ②渡していない。

問4	個数
①渡している	37
②渡していない	76

回答数 113 自治会



《考察ほか》

○3割の自治会で、報酬・手当等を渡していました。

○「役員決める際の状況と報酬」の関係性を見ると、「報酬・手当等を渡していない」場合の方が、役員決めに苦勞していないという結果がでました。

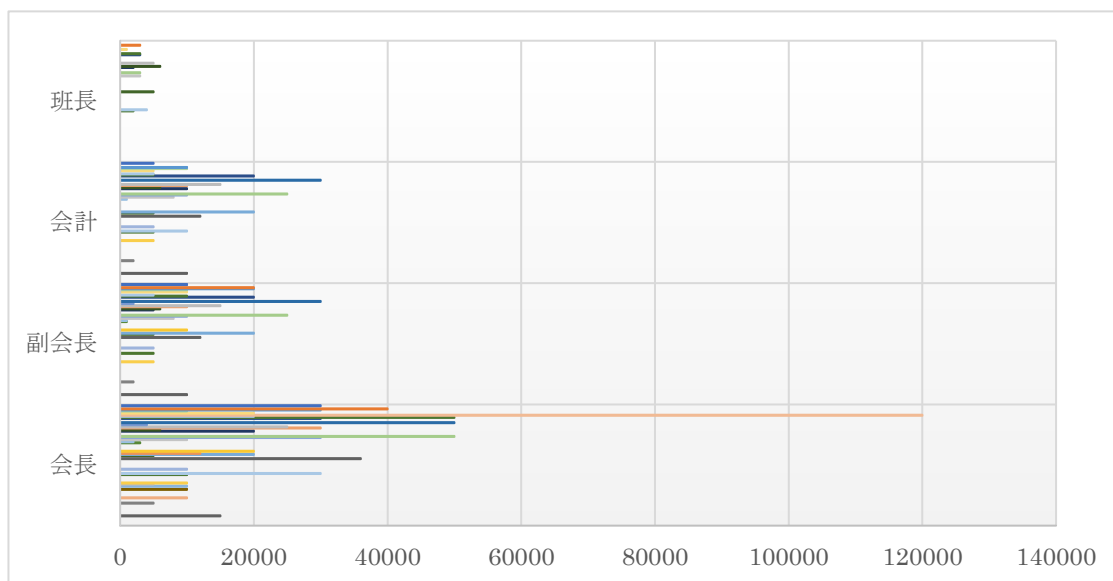
○自治会の会員数(世帯数)との関係性を調べてみました。

回答113件を世帯数の少ないグループと多いグループで分けて比較。

- ・「多いグループ」(56件) … 「渡している」5割 「渡していない」5割
- ・「少ないグループ」(57件) … 「渡している」2割 「渡していない」8割

問4 報酬・手当の金額（年額）

各役職の報酬・手当の金額分布



班長：13件／111件（未記入2件除く） 11.7%

最小1,000円～最大10,000円 平均:3,846円

会計：25件／111件（未記入2件除く） 22.5%

最小1,000円～最大30,000円 平均:9,960円

副会長：28件／111件（未記入2件除く） 25.2%

最小1,000円～最大30,000円 平均:10,429円

会長：35件／111件（未記入2件除く） 31.5%

最小3,000円～最大120,000円 平均:22,514円

※金銭の他に、「10,000円分の品物を渡した。」「2,000円×3回=6,000円分の会食会をした。」などもあった。

問5. 役員の報酬とは別に、実費弁償費（ガソリン代、紙やインク代等）を渡していますか？

いずれかの番号を記入してください。

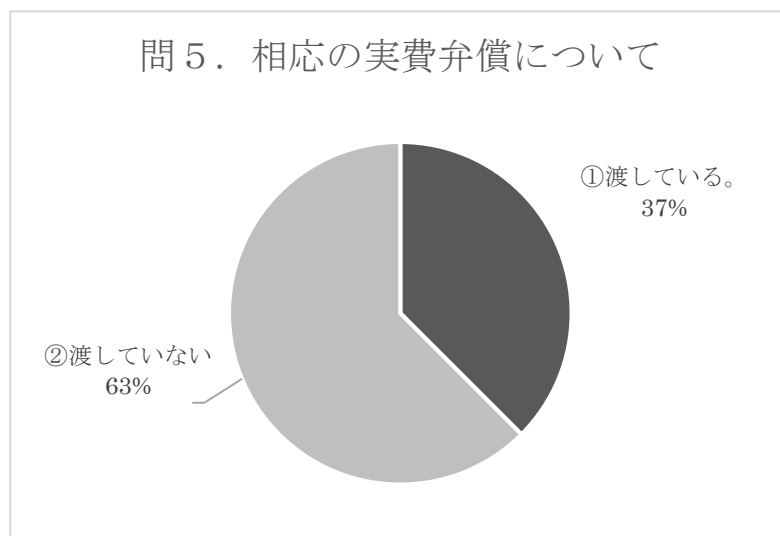
※ご家庭の車やプリンターを使用した場合（正確な料金、領収書が出せない場合）の対応についての質問です。

①相応の実費弁償費を渡している。

②渡していない。

問5	個数
①渡している	42
②渡していない	70

回答数 112 自治会



《考察ほか》

○約4割の自治会が、実費弁償相当分を渡していました。

○役員交通費を1回500円と決めいている自治会がありました。

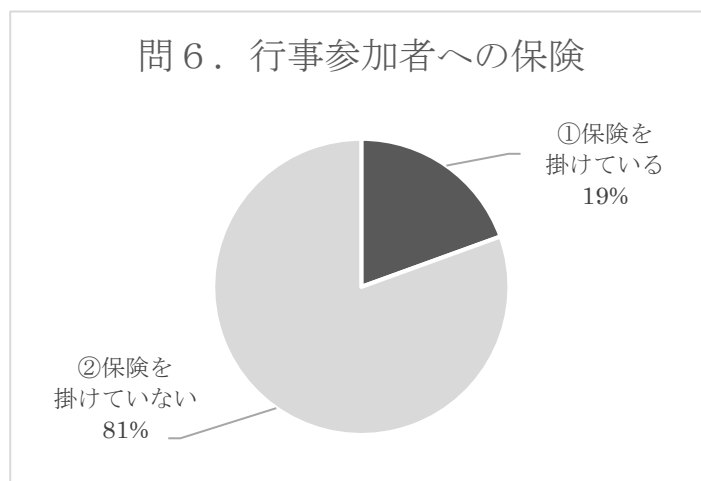
○問4の「報酬・手当を渡している、いない」との関係性も調べましたが、主だった特徴はありませんでした。

問6. 自治会行事（防災訓練、クリーン作戦、納涼会など）に参加者向けの保険を掛けていますか？いずれかの番号を記入してください。

- ①1つ以上行事に保険を掛けている。→ 保険の商品名や会社名、内容など分かる範囲で教えてください。（はがきにご記入願います。）
- ②保険を掛けていない。

問6	個数
①掛けている	22
②掛けていない	91

回答数：113 自治会



《記述まとめ》

- 1) 自治会保険（5件）…会員世帯数分で年間掛けする保険  
三井住友火災海上保険、あいおいニッセイ同和損害保険、損保ジャパン、共栄火災傷害保険
- 2) その他レクリエーション保険（5件）夏祭り、盆踊り、食中毒用など  
損保ジャパン、東京海上日動火災保険、
- 3) バス旅行の時にレクリエーション保険を掛けている（4件）  
バス（旅行）会社の保険
- 4) 施設賠償保険（自治会館）を掛けている。（1件）
- 5) 記述無し（2件）

《考察ほか》

※自治会で行事を行う際、自治会の役員など行事を行う側（社会貢献活動をする方）の方々は、「我孫子市市民公益活動補償制度」が適用されます。その上で、自治会行事に参加する方々に対するの対応を調査しました。

- 保険を掛けている自治会は、2割でした。
- 「全世帯を年間で掛ける自治会保険」と「行事ごとに掛けるレクリエーション保険」に分かれました。

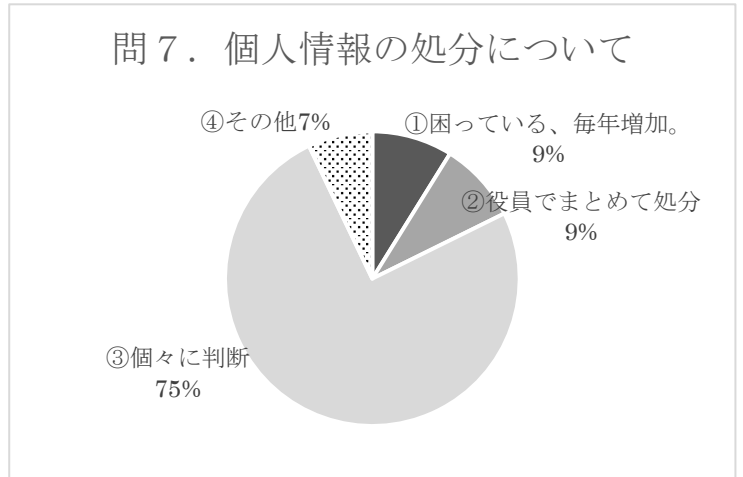


問7. 「個人情報に記載されている書類等」の処分について、いずれかの番号を記入してください。

- ①処分方法に困っている。毎年増えている。
- ②毎年、役員等（複数人）でまとめて処分している。
- ③原則、現役員が個々に判断し処分している。
- ④その他（はがきにご記入願います。）

問7	個数
①困っている。毎年増える。	10
②役員でまとめて処分	10
③役員個々に判断して処分	85
④その他	8

回答数：113 自治会

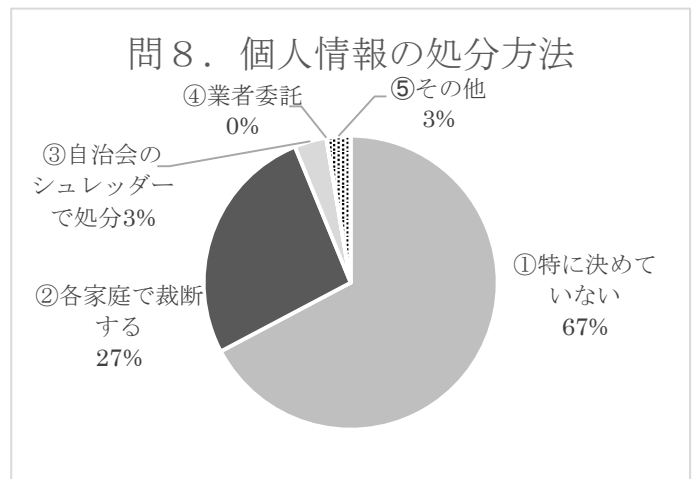


問8. 上記のような書類等の「処分方法」について、いずれかの番号を記入してください。

- ①特に処分方法を決めていない。
- ②各ご家庭で、シュレッター（又は、ハサミで裁断）してから処分することとしている。
- ③自治会でシュレッターを購入し、処分している。
- ④業者へ処分を任せている。
- ⑤その他（はがきにご記入願います。）

問8	個数
①処分方法を決めていない	76
②ご家庭でシュレッター処分	30
③自治会でシュレッター購入	4
④業者へ処分	0
⑤その他	3

回答数：113 自治会



《考察ほか》

○問7では、個人情報の処分方法は、『役員が個々に判断している』（75%）自治会が多く、また、問8では、『処分方法を特に決めていない』（69%）という自治会が多かった。両方の項目に重複している自治会は、52%ありました。  
 ○また、できるだけ住所録等を作成しない等のコメントもありました。